

# 令和4年度 自己評価および学校関係者評価結果書

学校法人富士見学園 富士見幼稚園

## 1 幼稚園の教育目標

<心の豊かな子>

元気な子 …のびのび遊ぶ・友だち大好き  
 がんばる子…カー杯最後までやり遂げる  
 優しい子 …物を大切に作る・人としての優しさ

## 2 本年度重点目標

- ・基本的な生活習慣が身に付くよう、個々の発達に合わせた援助、指導を丁寧に行う。
- ・友達や保育者と関わる中で、子どもたちが自発的に活動や遊びに取り組めるような環境づくりに努める。
- ・地域の自然に触れながら、子どもたちが戸外で伸び伸びと体を動かして遊ぶ。

## 3 教職員による、評価項目に対する自己評価

令和5年2月27日

評価項目	教職員自己評価	自己評価結果
1 保育の計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども達が興味関心を持ったことを大切に、子どもの意見を取り入れながら、それと同時に今この時期に子ども達に経験してほしい保育者の願いをプラスして保育の計画を作成することができた。</li> <li>・日々の保育を反省しながら日誌を記入し、翌日以降の保育に活かせるよう努めた。また、保育の流れや時間配分など同学年の先生と確認し合い、当日の保育に臨めるよう共通理解をしていくことができた。</li> <li>・子ども一人一人のねらいを達成するために適切な環境であるか、活動は展開されているか、必要な体験は得られているか、必要な援助はできているかを意識しながら保育を行ってきた。</li> <li>・昨年に続き、行事、参観会など必要な対応を求められたが、職員間でやり方を話し合い感染対策をしながら、園全体で子ども達が楽しく過ごせるよう、また保護者にも子どもの姿、成長を見ていただけるよう計画を立てて進めていくことができた。</li> </ul>	A
2 保育のあり方、 幼児への対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの興味を見落とさないようにし、そこから遊びが広がっていくよう、準備物などを目に見えるところに置き子ども達が自ら気づいて遊びに取り入れていける環境づくりを大切にしました。</li> <li>・職員同士で子どもの気付きや成長を伝えあい、園全体で子どもを見ていこうという思いで保育をしてきた。</li> <li>・個別で対応、配慮が必要な子どもについては、自分だけで考えるのではなく他の職員に相談し、アドバイスや支援方法を教えてもらうことで、その子がその子らしく生活できるよう対応できた。</li> </ul>	A
3 教師としての資質 能力、良識、適正	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの声を聞いて、様子を見ながら保育を展開していき、子どもと共に進めていく心がけができたことで、一緒に創り上げていく保育を楽しみ感じ、その中で子どもの良さも見つけることができた。</li> <li>・経験年数のある保育者と若手の保育者の良い部分をお互い受け入れながら、学年、子どもにあった活動や遊びが行えるよう努めた。</li> <li>・新任の保育者に対しては、日案を通して指導したり、その都度必要な事は具体的に一つ一つ丁寧にやり方を伝えるよう心がけたことで、新任からわからない事を積極的に質問が出る雰囲気となりお互いに共通理解して、保育を進められた。</li> </ul>	A
4 保護者への対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども同士のトラブルの際は、両方の保護者に状況を伝えるとともに、保護者の関係性にも配慮しながら、細心の対応を心がけた。また、保護者からの要望や相談事など、園長先生をはじめ、他の保育者に相談してアドレスをもらって対応することができた。</li> <li>・基本的な生活習慣が定着できるよう、園での様子や取り組みを保護者に面談時やクラス便りや知らせたり、個々に伝えたりと保護者と連絡を取り合い進めていくことができた。</li> <li>・子どもの良い面を伝えるだけでなく、今つまづいていることも話をしながら援助の仕方など家庭と園で情報を共有していくことで、「先生の言うようにやってみたら、落ち着くようになってきました」と報告があり嬉しかった。</li> </ul>	A
5 地域の自然や 社会とのかかわり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外で遊びたいという子どもの気持ちを受け止め少しの時間でも園の前の公園に出て行くようにしたり、時期に合わせて園周辺の公園に行けるように計画し伸び伸びと遊ぶことができた。</li> <li>・コロナ禍であったが、近隣の小、中学校の生徒達が職業体験などで来園してくれて、子ども達と触れ合いを持つことができよ経験となった。その中に卒園児もいてその子達の成長を間近に見ることができ嬉しかった。</li> <li>・身近な公園に、出かけることで四季の移り変わりに気づいたり、季節の自然物を見つけそれを製作に取り入れたりして自然の良さを感じることができた。</li> </ul>	A
6 研修と研究	<ul style="list-style-type: none"> <li>・普段の生活の中でも戸外に出かける時は、歩いて行動し、気になった草花の名前を調べながら知識を増やしていった。</li> <li>・園外の研修で他園を訪問して園の様子を見てその後参加した先生達と討議を行い意見交換することで様々な保育の取り組みを知ることができ大変勉強になった。</li> <li>・様々な活動にどんな方法があるのかを専門書やインターネットで調べるようにしていくことで幅が広がった。</li> <li>・研修で出典していた本や保育・教育関係の本を自分の読みやすいものからではあるが読んで参考にした。</li> </ul>	A

\*評価結果の表示方法 A…十分成果があった B…達成された C…取り組んだが達成が十分ではなかった D…取り組みが不十分であった

## 4 改善方策及び年度以降に取り組む課題

- 年齢・経験年数が異なる幅広い保育者がいることでお互い刺激し合いそれぞれに意見を交換しながら保育の充実を目指す。
- 保育者主導ではなく、子ども主体の保育というものをもう一度みんなで話し合い、共通理解し子どもの力を引き出す環境や援助を実践していけるよう学んでいきたい。

## 5 教職員自己評価項目に対する学校関係者評価

理事長 八木悦子



園長 永田則子



令和5年3月20日

評価者:学校法人富士見学園富士見幼稚園学校関係者評価委員		
評価日:令和5年3月20日		
評価項目	学校関係者評価員会	評価点
1 保育の計画性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの興味関心を見逃さず、遊びの中で子どもの声を拾いクラス全体に広げ意識して保育している様子が見られ、重点目標でもある【子どもたちが自発的に活動や遊びに取り組めるような環境づくり】につながって先生方の成長を感じました。</li> <li>・感染症の流行により、学級閉鎖もあったようですが、昨年度の指導計画を振り返りながら子どもの様子を考慮して活動や行事の時期を変更して計画を立て進めていけたことは良かったと思います。</li> </ul>	A
2 保育のあり方、 幼児への対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>・園全体で子どもを見ていくという雰囲気が感じられ、チームプレーを重視しているのがよく分かりました。先生方の年齢層が広いことでお互いに刺激あっていることで保育の充実につながっていくと思います。</li> <li>・得意なこと、苦手なことなど子どもの姿をそのまま受け止め発達に応じた指導を心掛けている点が見られ、また子ども同士のトラブルの場面で、先生がお互いの思いを聞き受け止めていたことなど重点目標の【援助、指導を丁寧に行う】というところにつながっていると感じました。</li> </ul>	A
3 教師としての資質 能力、良識、適正	<ul style="list-style-type: none"> <li>・先生方子どもへの声掛けが強制させる言い方でなくその子にわかるようにアレンジして伝えていてとても良かったと思う。一人一人に寄り添って保育をしていくことで子どもの力を引き出しているのが見られ自主的な活動につながっていくのではないかと思います。</li> <li>・朝の準備、着替えの仕方などの手順を絵で表示するなどの子にも理解できる対応が来ているなど感じました。子ども達も自ら取り組めるようになることで自信につながっていくと思います。</li> <li>・園全体で連携がとれていて、子どもの情報を共有できていることは良いと思う。</li> </ul>	A
4 保護者への対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>・バス置き去りの事件もあり不安を感じたが、園から具体的な対応を示した配布物での説明を行ったことを聞き保護者の安心につながったと思う。</li> <li>・先生方が子ども一人一人に向き合い気をかけてくれていて、また子どもの様子を担任以外の先生も伝えてくれることで保護者は安心して預けることが出来ると思う。また、子育てで悩んでいる保護者を園でお願いしているカウンセラーにつなげ対応していきたくてすぐに相談できているのはとても良いことだと思う。</li> </ul>	A
5 地域の自然や 社会とのかかわり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自然に関心を持つことが少ない今、ニュースで富士山の積雪を知ると、子ども達に見せてあげたいと実際にみえる場所まで行くなど先生方が意識をしていることが良いと思います。</li> <li>・コロナが少し収まった中、小学校や中学校の生徒を職業体験で受け入れ、子ども達と関わりを持たせたことはとてもよい経験であり、お互いを知るということにつながったと思います。</li> </ul>	A
6 研修と研究	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍ではあったが、感染対策をしながら対面での研修に参加し、他園の取り組みなどを聞くことが出来たようで今後の保育に生かして欲しいと思います。</li> <li>・研修で子どもの基本的な生活習慣や子どもの絵の発達などを具体的に学ぶことが出来たようで、その後すぐに自分の保育を振り返り取り入れていけたことは、保育の充実につながっていくのでとても良いと感じました。</li> </ul>	A

\*評価結果の表示方法 A…十分成果があった B…達成された C…取り組んだが達成が十分ではなかった D…取り組みが不十分であった